

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 11日 ～ 2025年 11月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	76	(回答者数) 76
○従業者評価実施期間	2025年 10月 11日 ～ 2025年 11月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラム内容が日替わりで多様なプログラムを提供していること。	プログラムの様子を振り返り改善点やもっとこうした方が良いのではといった振り返りをしながら次に活かしていけるよう取り組んでいます。	発達や年齢の差があるため、出来る限り皆が楽しみながら参加していけるよう職員間で話し合い、立案していきます。
2	日々の支援の中で振り返りとミーティングを行い、定期的にモニタリングをしながら個別支援計画を作成していること。	毎朝ミーティングを行い課題や支援方法について話し合い、また必要に応じて保護者様と話し合いながら取り組んでいます。	保護者様とより密に連携を図りながら細かい所まで支援を行ってまいります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会など保護者同士が関わる機会やペアレントトレーニングなどの機会が少ないこと。	個別でのご相談は受け付けておりましたが、需要が把握できていないことや機会を設けることが難しいことが要因としてありました。	放課後等デイサービスで試験的に保護者様にプログラムに参加していただく取り組みを行いました。評判も良かったことから児童発達支援も含め、定期的に行っていく予定です。
2	外部機関や地域との交流が少ないこと。	状況的に交流の機会を設けることが難しい。	地域では町内会への参加や他施設との交流などを積極的に図るために情報収集を行ってまいります。
3			